

# 歴史散歩

文——多古町郷土史の会

◆第21話◆



山門の奥に建つ常高祐山東福寺本堂



境内に建ち並ぶ墓碑や板碑



見事な鬼子母神などが安置されている本堂内陣

## 常高祐山東福寺

南中一八五〇番地二にある日蓮宗の寺で、道路際に建つ山門と題目塔が目印です。

近くには位置する日本寺との関係が大変深く、由緒については、日本寺の「談林年貢帳」に断片的に記録されており、その歴史は常に日本寺と表裏一体で、内容的にも重複することが多いとのこと。

本堂内陣には一塔兩尊四土、合掌印祖師像、説法像などが安置されており、中でも鬼子母神の出来栄は実に見事なものです。

境内に建ち並ぶ歴代住職の墓碑や、年号・人物名などが刻まれた貴重な板碑の数々が、その歴史の深さを物語っています。

## 妙見神社

南中一三三八番地二にある旧南中村高田集落の鎮守です。

栗山川流域の水田や多古の町並みを一望できるほどの高台にあり、この地は「飯土井城跡」ともいわれています。

参道入口から続く石段を登り切ると、花崗岩で造られた重厚な鳥居の先に、歴史を感じさせる本殿が姿を現します。

境内には、地域住民の信仰心のあつさを物語る奉獻物が数多くあり、灯ろうや手洗い、松と亀の絵が刻まれた板石などは、近隣住民から寄進・奉納されたものです。

本尊は30cmほどの木製座像で、位牌などとともに本殿内部に安置されています。



境内入口に建つ花崗岩で造られた鳥居



妙見神社本殿



## 「重要です!!胃がん検診」

今回は「胃がん検診」についてお話します。

検診を行っている際に「昨年も大丈夫だったから、今年も大丈夫だよ」などや「前回の検診では、異常無し」と言われたのに、どうして今回はひっかかるんだ」といった話をよく耳にします。そもそも検診はなぜ必要なのでしょう？それは、病気を早期に発見し、より良い治療を行うためです。早期に治療を行えば「がん」も怖くはないのです。ですから、検診は受け続けなければ意味が半減してしまうのです。

人間ドックや検診で「異常無し」と言われたとしても、これから先もずっと「異常無し」ということではありません。受けた時点で「異常無し」であって、極端に言えば、検診の翌日に「がん」になってしまうこともあり得ますので、定期的に検診を受けた方がよいのです。

「がん」の種類によって進行のスピードは違いますが、毎年定期的に検診を受けることで、手遅れになる前に治療することが可能です。自分の判断で「2年置き、3年置きでいいだろう」とするか「精密検査をお受けください」と通知が届いたときに「面倒くさい、後でいいや」と勝手に判断するのは大変危険です。その間に「がん」が進行してしまうかもしれないのです。



からだワンポイント



どのような検査方法でも、100%完璧な検査とは言い切れません。これは、どの医療機関で優秀な医師が最新の医療機器を使って行っても同じことが言えますので、毎年検診を受けることで早期発見・早期治療を行い、手遅れにならないよう心掛けることが重要なのです。

多古中央病院の「胃がん検診」における胃がん発見率は0.3%で、全国平均0.1%の3倍に相当します。これは、多古町に胃がんの患者が多いという訳ではなく、全国的にも丁寧な検診を行っている施設では、同じように0.25%、0.35%程度の発見率を誇っている施設が数多くあるのです。

多古中央病院で「胃がん検診」が始まったのは昭和45年からになりますが、今でも元気に受診し続けている方もいます。多古町の「胃がん検診」は40歳以上の方なら誰でも受診することができます。皆さん、自分の健康は自分でしっかり考えましょう。

文/国保多古中央病院 放射線科

## 追跡レポート!——この職業・この人たちの24時間



### 夢や想いをカタチに アパレルメーカーの一日

紹介者：井戸川清香さん

2007年に設立した『ガーリシャスジャパン』は今年の9月、東京から多古町の中村小学校近くへと本店を移転しました。主に衣類やバッグ、アクセサリなどの企画・製造・販売を行っています。商品の卸し先は全国4,000店舗、インターネットでの通販も展開しています。スタッフは社長のわたしを含め4名。朝9時の清掃に始まり、メールチェック、注文の確認、商品の準備、入荷商品の検品。午後は、支払いや入金の確認、商品の梱包・発送。とにかくどんな作業も全員でやります。当社の人気商品は、柔らかなシルエットのワンピース。定番のバッグも好評をいただいています。「欲しいけど

ないもの」が商品の原点。企画も全員でアイデアを持ち寄り検討します。縫製作業は現在中国で行っていますが、将来は日本の古き良き職人の技を生かした“メイド・イン・ジャパン”の製品を海外に発信したい!! 社名に付けたジャパンは、そんな目標へのこだわりなのです。



社員一人ひとりがやりがいを持ち、楽しく働ける環境をつくるのも、わたしの大切な仕事。また、当社の商品を知ってもらう機会を増やそうとブログも書いています。最近では近所の方が、テレビやブログを見て買い物に来てくださるようになり、とてもうれしいですね。

12月12日から14日まで『年末倉庫一掃セール』を開催します。地元の方々との親睦を深め、地域に愛される会社を目指し頑張っていきたいと思えます。



取材協力：(株)ガーリシャスジャパン □http://www.girlicious.jp/